

第 40 期

中間事業報告書

(平成19年10月1日から
平成20年3月31日まで)

ユニベルス株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 .03-5148-3000 (代表)

事業報告

(自 平成19年10月1日
至 平成20年3月31日)

1. 事業概況

事業の経過及び成果

当中間連結会計期間における世界経済は、サブプライムローン問題と原油価格の高騰による影響とが相まって先行きに不透明感を残しております。国内においては、輸出企業を中心とした企業収益の改善に支えられ景気は堅調に推移しました。このような中、当社グループの関連市場では国内外の製造業向けウェイング、ファクトリーオートメーション計測機器が、設備投資需要に支えられ引き続き好調に推移しました。OEM開発製品の受注につきましても緩やかながら順調に回復してまいりました。

このような経済環境の中、当社グループは引き続き収益構造、企業体質の強化を図りました結果、当中間連結会計期間の連結売上高は2,692百万円（前年同期比5.9%増）、連結営業利益は370百万円（前年同期比88.8%増）、連結経常利益は378百万円（前年同期比72.2%増）、連結中間純利益は231百万円（前年同期比1,230.8%増）となりました。

事業セグメント別の売上高を見ますと、電子機器製造事業につきましては、売上高2,083百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益347百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

内訳につきましては、ウェイング、ファクトリーオートメーション分野につきましては、引き続き堅調に推移し、ウェイング分野の売上高は526百万円（前年同期比3.0%増）、ファクトリーオートメーション分野の売上高は653百万円（前年同期比7.0%増）となりました。

ロジスティクス分野につきましては、売上高150百万円（前年同期比60.8%減）となりました。

セキュリティ分野につきましては、売上高16百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

環境分野及び情報・通信分野につきましては、それぞれ売上高89百万円（前年同期比45.0%増）、10百万円（前年同期比58.3%減）となりました。

株式会社ナノテストによるメカトロニクス分野につきましては、売上高315百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

ロードセル等及びその他の電子機器分野につきましては、それぞれ売上高222百万円（前年同期比34.3%増）、99百万円（前年同期比24.2%増）となりました。

また、株式会社昭永電設の電設事業につきましては、千葉県下でのマンション建設需要の増加に積極的に対応したこと、及び前期からずれ込んだ大口の工事が完成したこと等もあり、売上高608百万円（前年同期比56.4%増）、営業利益16百万円（前年同期は営業損失92百万円）となりました。

当社単体で見ますと、売上高は前年同期に比べまして86百万円減少し、製品原価の低減、販売価格の見直しなどの結果、営業利益は前年同期に比べまして11百万円の増加となりました。経常利益は前年同期に比べまして52百万円の増加、中間純利益は前年同期に比べまして181百万円の増加となりました。

この結果、当中間会計期間の売上高は1,768百万円、営業利益351百万円、経常利益406百万円、中間純利益271百万円となりました。

2. 会社の概況（平成20年3月31日現在）

(1) 主要な事業内容

当社グループは、電子機器の開発・製造を行う電子機器製造事業及び電気設備の設計・施工管理事業を行う電設事業を営んでおります。

なお、主要な製品は以下の通りです。

[主製品]

区 分	主 要 用 途	品 目	
製 品	ウエイング	自動計量制御 (液体、粉体の連続充填の計量制御、トラックスケール、ホッパースケール、パッカースケール、ウェイトチェッカー、食品加工プラント、化学プラントの計重、配合計量)	ロードセル指示計、ウエイングコントローラ
	ファクトリーオートメーション	ファクトリーオートメーションシステムの中で圧入、加締め、トルク等の計測、制御管理	デジタル指示計、ダイナミック・フォーアス、プロセッサ、DCアンプ、ロードセルコンバータ、シグナルコンディショナ
	環 境	環境（大気、水質、地震、振動、騒音）の計測、分析、記録、通信	データロガー、地震計
	ロジスティクス	サプライチェーン・マネジメントを実現する手段としてのカートマネジメントシステム、棚卸支援	CMS（カートマネジメントシステム）
	セキュリティ	防犯、機密保持、偽造防止、万引き防止	SAS（物品監視システム）
	情報・通信	生産現場での各データ記録、収集、分析による品質向上、生産性の向上	プロセスレコーダー、データロガー、インテリジェントプリンタ
	メカトロニクス	各種用途の磁気ヘッド及び磁気メディアの評価試験機、画像処理装置	スピニングスタンド、アナライザー、アンプ
	ロードセル等	当社製品と組み合わせるセンサー等、用途はウエイング、ファクトリーオートメーションと同じ	ロードセル、キャリブレータ、mmEye
	その他電子機器	その他	アルチバリオNANA

(2) 主要な営業所及び工場

本 社	東京都中央区銀座 7 - 16 - 3
営 業 所	技術センター（埼玉県越谷市） 大阪営業所（大阪府大阪市） 名古屋営業所（愛知県名古屋市） 広島営業所（広島県広島市） 福岡営業所（福岡県福岡市）
連結子会社	株式会社昭永電設（千葉県千葉市） 株式会社ナノテスト（神奈川県横浜市）

(3) 株式の状況

発行可能株式総数 17,000,000株

発行済株式の総数 5,355,000株

（自己株式22,500株を除く）

株 主 数 3,227名

大 株 主（発行済株式（自己株式を除く）の総数の10分の1以上の数の株式を保有する株主）

株 主 名	当 社 へ の 出 資 状 況	
	持株数	議決権比率
吉 本 喬 美	1,607,100株	30.0%

(注) 議決権比率は自己株式（22,500株）を控除して計算しております。

(4) 従業員の状況（平成20年3月31日現在）

企業集団の従業員の状況

従業員数	前中間比増減
170名	3名減

(注) パートタイマー及び嘱託契約者48名（8時間就業換算人員）は含んでおりません。

当社の従業員の状況

従業員数	前中間比増減	平均年齢	平均勤続年数
123名	3名増	36.7才	9.37年

(注) パートタイマー及び嘱託契約者47名（8時間就業換算人員）は含んでおりません。

(5) 取締役及び監査役

地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役会長	吉本喬美	
代表取締役社長	西山元夫	
取締役	和田倫幸	経営統括本部長
取締役	石丸義信	技術本部長
取締役	三野幸夫	営業本部長
取締役	秦信行	大学教授
常勤監査役	藤井幸弘	
監査役	山本清次	公認会計士
監査役	大村卓	

- (注) 1. 平成20年3月10日付で、常勤監査役小原正一氏が死亡により退任いたしました。
なお、同日付で監査役藤井幸弘氏が常勤監査役に就任いたしました。
2. 秦信行氏は社外取締役であります。
3. 監査役藤井幸弘、山本清次及び大村卓の3氏は社外監査役であります。

中間連結貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産		流 動 負 債	
1. 現金及び預金	1,211,611	1. 支払手形及び買掛金	769,162
2. 受取手形及び売掛金	1,371,215	2. 工事未払金	351,053
3. 完成工事未収入金	352,037	3. 1年以内に償還予定の社債	80,000
4. 有価証券	1,499,515	4. 1年以内に返済 予定の長期借入金	321,520
5. たな卸資産	1,448,053	5. 未払法人税等	107,851
6. 繰延税金資産	40,638	6. 受注損失引当金	5,000
7. その他	20,092	7. その他	349,505
貸倒引当金	23,217	流動負債合計	1,984,093
流動資産合計	5,919,947	固 定 負 債	
固 定 資 産		1. 社 債	380,000
1. 有形固定資産		2. 長期借入金	415,800
(1) 建物及び構築物	554,768	3. 退職給付引当金	25,523
(2) 土 地	819,017	4. 訴訟損失引当金	19,000
(3) その他	177,517	5. 長期未払金	295,593
有形固定資産合計	1,551,303	6. その他	12,902
2. 無形固定資産		固定負債合計	1,148,819
(1) の れ ん	123,174	負 債 合 計	3,132,913
(2) その他	41,077	純 資 産 の 部	
無形固定資産合計	164,252	株 主 資 本	
3. 投資その他の資産		1. 資 本 金	1,733,612
(1) 投資有価証券	17,838	2. 資本剰余金	1,733,505
(2) 繰延税金資産	66,289	3. 利益剰余金	1,412,027
(3) 賃貸用不動産	153,738	4. 自己株式	10,718
(4) その他	136,914	株主資本合計	4,868,426
貸倒引当金	9,831	評価・換算差額等	
投資その他の資産合計	364,948	その他有価証券評価差額金	888
固定資産合計	2,080,504	評価・換算差額等合計	888
資 産 合 計	8,000,451	純 資 産 合 計	4,867,538
		負 債 純 資 産 合 計	8,000,451

中間連結損益計算書

(自 平成19年10月1日
至 平成20年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	2,692,440
売 上 原 価	1,686,726
売 上 総 利 益	1,005,713
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	635,234
営 業 利 益	370,479
営 業 外 収 益	22,927
営 業 外 費 用	14,536
経 常 利 益	378,871
特 別 利 益	5,103
特 別 損 失	1,182
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	382,791
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	110,206
法 人 税 等 調 整 額	41,175
中 間 純 利 益	231,409

中間連結株主資本等変動計算書

(自 平成19年10月1日
至 平成20年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 計 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 計 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成19年9月30日残高	1,733,612	1,733,505	1,245,147		4,712,264	703	703	4,711,560
当中間連結会計期間 中の変動額								
剰余金の配当			64,530		64,530			64,530
中間純利益			231,409		231,409			231,409
自己株式の取得				10,718	10,718			10,718
株主資本以外の項目の 当中間連結会計期間 中の変動額(純額)						184	184	184
当中間連結会計期間 中の変動額合計			166,879	10,718	156,161	184	184	155,977
平成20年3月31日残高	1,733,612	1,733,505	1,412,027	10,718	4,868,426	888	888	4,867,538

株 主 メ モ

事 業 年 度 10月1日～9月30日

定時株主総会 12月中

単 元 株 式 数 100株

公 告 の 方 法 当社の公告方法は電子公告といたします。
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
<http://www.unipulse.com/jp/>

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 取 扱 場 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店